

久留米市ひとり親家庭実態調査（令和3年度）の結果

1. 目的

久留米市内における「母子家庭」「父子家庭」の日常生活の状況や要望を把握し、福祉施策の充実と効果的な推進を図るための基礎資料を得る。(5年毎の全国調査(前回:H28))

2. 調査概要

▷ 期間:R3.10.27~11.15 ▷ 方法:郵送による配布・回収

▷ 対象:20歳未満の子どものいるひとり親家庭(無作為抽出)

母子家庭:550世帯(有効回収率:37.1%)、父子家庭:450世帯(有効回収率:37.3%)

▷ 項目:世帯・職業・生計・子ども等の状況、行政への要望等

3. 調査結果の概要

(1) 世帯数と出現率

○母子家庭は2,859世帯(前回比:397世帯減)、父子家庭は458世帯(前回比:43世帯減)

○出現率(総世帯数に占める割合)も前回調査から減少(母子家庭:△0.40、父子家庭:△0.05)

	母子家庭		父子家庭	
	R3	H28	R3	H28
世帯数(世帯)	2,859	3,256	458	501
出現率(%)	2.07	2.47	0.33	0.38

(2) 就労形態

○正社員・正職員の割合は母子家庭では増加、父子家庭では減少

○母子家庭の約4割が非正規雇用(「パート・アルバイト」「派遣・契約社員」)による就業

○父子家庭でも非正規雇用の割合が増加

順位	母子家庭		父子家庭	
	R3	H28	R3	H28
1	「正社員・正職員」 (51.3%)	「正社員・正職員」 (49.7%)	「正社員・正職員」 (72.9%)	「正社員・正職員」 (74.7%)
2	「パート・アルバイト」 (29.9%)	「パートタイマー」 (27.7%)	「自営業」 (16.8%)	「自営業」 (22.8%)
3	「派遣・契約社員」 (9.1%)	「派遣・契約社員」 (11.5%)	「派遣・契約社員」 (5.2%)	「パートタイマー」 (1.3%)

【参考】父子家庭のR3年調査の「パート・アルバイト」は、3.9%

(3) 世帯の収入の状況

○母子家庭の母の仕事による月収は増加(+2.6万円)、世帯単位の収入も増加(+47.3万円)

○父子家庭の父の仕事による月収は減少(△1.7万円)、世帯単位の収入は増加(+1.9万円)

	母子家庭		父子家庭	
	R3	H28	R3	H28
仕事による月収(万円)	17.3	14.7	25.3	27.0
世帯の年間税込み収入(万円)	294.0	246.7	448.0	446.1

(4) 養育費の取り決め状況

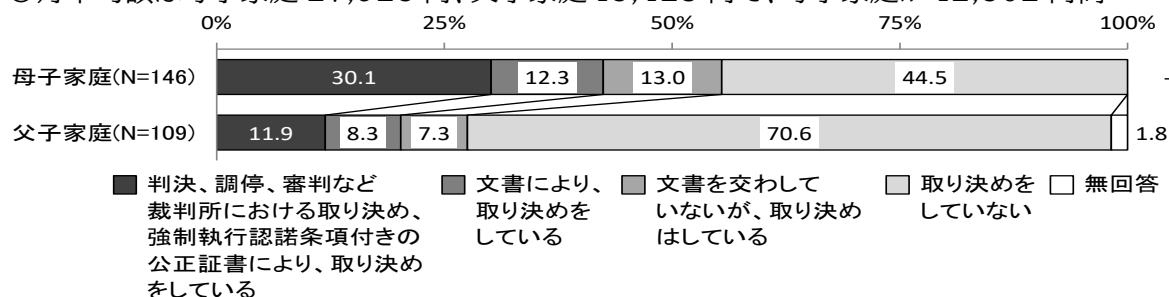
○文書による取り決めをしている割合が増加

(母子家庭:42.4%(前回 33.3%)、父子家庭:20.2%(前回 16.1%))

○そのうち、債務名義(強制力のある公文書)を有しているのが、それぞれ 30.1%、11.9%

○父子家庭では養育費の取り決めをしていない家庭が約7割

○月平均額は母子家庭 27,925 円、父子家庭 15,423 円で、母子家庭が 12,502 円高い



(5) 生活上の不安や悩み

○母子家庭・父子家庭ともに「生活費」が最も高く、次いで「病気や事故」、「子ども」の順

○母子家庭・父子家庭ともに「病気や事故」、「子ども」、「借金や負債の返済」の割合が増加

順位	母子家庭		父子家庭	
	R3	H28	R3	H28
1	生活費(63.2%)	生活費(67.1%)	生活費(51.2%)	生活費(41.9%)
2	病気や事故(36.8%)	病気や事故(32.9%)	病気や事故(44.0%)	病気や事故(31.4%)
3	子ども(35.8%)	子ども(32.4%)	子ども(35.1%)	子ども(30.2%)
4	仕事(28.4%)	仕事(31.0%)	仕事(26.8%)	家事や身の回り(24.4%)
5	借金や負債の返済(18.1%)	借金や負債の返済(12.7%)	借金や負債の返済(25.6%)	仕事(22.1%)

【参考】父子家庭の前回調査における「借金や負債の返済」は、17.4%

(6) 子どもについての悩み

○母子家庭・父子家庭ともに「進学」が最も高く、次いで「教育」

○母子家庭・父子家庭ともに順位に大きな変化はないが、新たに追加された項目では「食事・栄養」の割合が高い

順位	母子家庭		父子家庭	
	R3	H28	R3	H28
1	進学(57.4%)	進学(44.1%)	進学(35.7%)	進学(46.5%)
2	教育(35.8%)	教育(31.5%)	教育(34.5%)	教育(41.9%)
3	就職(22.5%)	就職(28.6%)	病気(25.0%)	しつけ(29.1%)
4	しつけ(16.7%)	しつけ(16.9%)	食事・栄養(23.8%)※	就職(25.6%)
5	友人関係(15.2%)	友人関係(12.7%)	就職(21.4%)	病気(8.1%)

【※】「食事・栄養」はR3に追加された項目で、母子家庭では6番目(14.2%)

(7) 行政機関に対する要望

○母子家庭・父子家庭ともに「年金・手当などを充実する」(母子家庭:58.8%、父子家庭:54.2%)が最も高く、次いで「医療保障を充実する」(母子家庭:29.9%、父子家庭:29.8%)、「ひとり親家庭に対する偏見のない世の中をつくる」(母子家庭:16.2%、父子家庭:16.7%)の順

【調査結果 HP】

